

# JC を思う資質・拡大委員会 年間事業計画書（案）

## 1. 委員会構成メンバー ◎川上 友樹、○内田 浩平

## 2. 委員長所信（基本方針）

少子高齢化が急速に進む日本では、労働力人口が 2020 年から 2030 年の 10 年間で 514 万人（8%）も減少すると見込んでおり、企業においては生産性向上のため AI（人工知能）が活発に活用され、定型業務は人に代わって AI が請け負う時代が近づいています。しかし、AI やロボットには代替できない「相手の気持ちを感じる」「感情に訴えかける」という「おもい」を受け与えることは、「人」だからこそ持つ感性であり、会員一人ひとりが互いを想うことで個々の価値を高め、市民に誇れる運動を通じ仲間を増やし組織を強化していくために磨くべきことであります。

我々は、水と緑に囲まれた自然豊かな安来市と地域のたからである子どもたちのことを思い、既存の方法では対応できない地域課題について、新しい手法を考え自信と情熱を持ち率先して行動できる魅力的な会員を増やしていかなければなりません。そして、地域課題に立ち向かう会員の姿は、課題解決を願う人々の目にきっと美しく映り、さらには我々に共感してくれる新たな仲間との出会いに繋がることを確信しています。

仲間が増えることで組織の幅が広がり、取り組める事業も多角的に広がっていきます。我々は新たな仲間とともに様々な役職と立場を経験し個々の価値を高めるという好循環により、持続的に輝き続ける組織の実現を目指していきます。この一年間、全員の JC への「思い」をひとつにできるよう会員の資質向上と会員拡大に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 3. 事業計画

### 1) 広報誌ふれあい（新年号）の発刊（1 月）

（目的）安来市民の皆様へ理事長所信及び運動方針を周知します。

（方法）広報誌ふれあい（新年号）を発刊します。安来市内山陰中央新報購読者対象。

### 2) 1 月新年例会の開催（1 月）

（目的）2021 年度安来青年会議所の全事業の成功と全会員の成長を祈祷していただき、一年の方針と抱負を共有します。

（方法）清水寺にて祈祷してもらい、別会場にて新年例会を行います。

### 3) 2 月例会並びに第 165 回通常総会の開催（2 月）

（目的）総会を開催し定款第 3 章第 17 条 事業計画及び収支予算の決定並びに変更、事業報告及び会計報告の承認、その他事項について決議します。

（方法）通常総会を厳粛に滞りなく開催します。

### 4) 5 月例会／スキルアップ事業の開催（5 月）

（目的）組織内で様々な役割を理解してもらい、JC への「思い」をひとつにします。

（方法）個々の価値を高めるための実践型研修を行います。

5) 8月例会並びに第166回通常総会の開催(8月)

(目的) 総会を開催し定款第3章第17条 役員の選任及び解任、その他事項について決議します。

(方法) 通常総会を厳粛に滞りなく開催します。

6) 3分間スピーチの開催(2、3、4、5、6、8、9月)

(目的) 話す内容を3分以内で構成する力、聞き手に伝わるように話す力を向上させます。

(方法) テーマに沿った内容で3分間のスピーチを行います。

7) 会員拡大管理表の管理

(目的) 会員拡大への意識向上を図り、青年会議所に賛同する仲間を増やします。

(方法) 会員拡大の方法、管理体制を明確にし、会員拡大の進捗管理を行います。